

成城・祖師谷地域「九条の会」

「近くにこんなところがあるの知らなかった」最近話題になっています。一度は見ておきたいところ  
いっしょに行きませんか!!

見学のおさそい

明治大学生田キャンパス内

# 旧陸軍登戸研究所

(明治大学平和教育登戸研究所資料館)

登戸研究所は、戦前に旧日本陸軍によって開設された研究所です。秘密戦兵器・資材を研究・開発していました(詳しい研究・開発内容は各展示室のご案内をご覧ください)。正式名称は第九陸軍技術研究所ですが、研究・開発内容を決して他に知られてははいけなかったために、「登戸研究所」と秘匿名でよばれていました。(資料館の資料「登戸研究所とは」より)

行く日 2011年12月8日(木)

★集合場所・時刻 成城学園前駅中央口改札前 10時  
(生田駅に直接行かれる方は 生田駅改札集合 10時30分)

★費用 300円(資料代として) ※切符は各自で買っていただきます。

★内容 構内にある動物慰霊碑や消火栓等の見学→資料館見学→昼食(学食で費用各自)  
資料館は今「風船爆弾の現場から今を見つめる」という特設展示をしています。

★講師 「旧登戸研究所の保存を求める川崎市民の会」の 宮永和子さん

うらに  
もう少し  
くわしい  
資料が  
あります

★参加ご希望の方は電話でご連絡ください。

成城・祖師谷地域「九条の会」

## 設立の趣旨(資料館前の掲示より)

登戸研究所は、戦前日本の戦争・軍隊を知る上で、きわめて貴重な戦争遺跡のひとつです。登戸研究所は、戦争には必ず付随する「秘密戦」(防諜・諜報・謀略・宣伝)という側面を担っていた研究所であり、そのため、その活動は、戦争の隠された裏面を示しているといえます。

登戸研究所の研究内容やそこで開発された兵器・資材などは、時には人道上あるいは国際法規上、大きな問題を有するものも含まれています。しかし、私たちはこうした戦争の暗部ともいえる部分を直視し、戦争の本質や戦前の日本軍がおこなってきた諸活動の一端を、冷静に後世に語り継いでいく必要があると思っています。

それは、私たち大学と同じ科学研究にあたる場が、戦争という目的のためには、場合によっては尋常な理性と人間性を喪失してしまいかねない機能をもってしまうことを強く自戒するためでもあります。

私たちは、登戸研究所の研究施設であったこの建物を保存・活用して「明治大学平和教育登戸研究所資料館」を設立し、登戸研究所という機関のおこなったことなどを記録にとどめ、大学として歴史教育・平和教育・科学教育の発信地とするとともに、多年にわたり、登戸研究所を戦争遺跡として保存・活用することをめざして地道な活動を続けてきた、地域住民・教育者の方々との連携の場としていきたいと考えています。

2010年3月29日 明治大学



## キャンパス内の旧陸軍登戸研究所の史跡



弥心神社



登戸研究所跡碑

動物慰霊碑



解説は当日

陸軍のマークのある消火栓2つ



## なぜ知られてないのか (保存会資料より)

当時、1000人ほどが登戸研究所で働いていました。その主なる研究成果と技術者は、戦争直後、アメリカに引き渡されることを交換条件に、東京裁判でも取り上げられることはありませんでした。

ここで働いていた人たちもまた、ここで働いていたことを口外しないようにという緘口令が出されていました。しかし、その人たちも1980年代ころより次第にそこで行っていたことについて口にするようになったり、本に書いたりするようになり、その全貌が明らかになってきました。

渡辺賢二先生は、地域に残る戦争の跡を社会科の授業で取り上げるために地域を取材していたところ、戦争の当時、登戸界隈で稲が育たなかった、ぜひ、調べてみてください、という地域の方のお話から、子ども達と調べ学習を進めたことが、登戸研究所のことを知るきっかけとなったということです。

# 成城・祖師谷地域九条の会の活動

1 発足 2004.10.4 第1回学習会 「『九条の会』発足記念講演会」の記録ビデオを見る会

9氏のアピールをひろげること、九条を中心に勉強を重ねることを当面の活動とする。

## 2 学習会

第2回 2005.2.6 「憲法第9条は世界市民の願い」講師：佐々木隆爾氏（日本大学教授）

第3回 2005.5.29 「自衛隊の軍事力と憲法9条」講師：山田 朗氏（明治大学教授）

第4回 2005.8.28 「ヒロシマと憲法9条」小西 悟氏（日本原水爆被害者団体協議会事務局次長）

第5回 2005.11.23 映画「陸軍」（原作：火野葦平 監督：木下恵介）鑑賞会

第6回 2006.3 「太平洋戦争は『自存自衛』の戦争か」山田 朗氏（明治大学教授）

第7回 2006.5 「遊就館」見学東海林次男氏（歴史教育者協会常任委員）

第8回 2006.8 「映画「蟻の兵隊」鑑賞会と懇談会

第9回 2006.9 「「蟻の兵隊」に関連して懇談会」佐々木繁男氏

第10回 2006.11 「マスコミ報道と憲法九条」市川 隆太氏（『東京新聞・こちら特報部』の記者）

第11回 2007.2 「ほんとうに憲法「改正」していいのか」小澤 隆一氏（憲法研究者・慈恵医大教授）

第12回 2007.5.20 「戦争をしない日本」監督片桐直樹 映画鑑賞と懇話会講師大澤豊氏（映画監督・

「日本の青空」監督）

第13回 2007.12.1 「今どうなっている？改憲の動き」講師：保坂展人氏（衆議院議員）

第14回 2010.4.18 「わたしは従軍看護婦だった」河合 信子氏

第15回 2011.10.01 「原爆と憲法九条」講師：山田 朗氏（明治大学教授）

## 3 9の日チラシ

9条を守り、平和を願う心をこめて、みなさんにお伝えしたいことをミニパンフの形でお配りしています。現在No.11まで。何を書こうか、どんなふうレイアウトをしたら読みやすいだろうか、話し合うことで私たち自身がいい勉強をしています。

- ①今の憲法と自民党の新憲法草案
- ②「TAC」は世界に平和の流れをつくる
- ③世界にこだまする憲法九条「九条効果」
- ④堤未果さんの「ルポ貧困大陸アメリカ」
- ⑤数字で見る日本の軍事費
- ⑥「海外派兵恒久法」の構想
- ⑦軍隊を持たない国27か国と大西洋の「9条の碑」
- ⑧「成城が燃えた日」ご存じですか?!
- ⑨わたしの戦争体験—語り継ぐ戦争
- ⑩草の根の動きが世界を変える
- ⑪チムグリサ！（肝苦）